

おくじ

- 2 6月定例会概要・議案審議質疑
- 8 一般質問
- 13 臨時会概要
- 14 常任委員会等の活動報告ほか
- 15 政務活動費執行状況
- 16 およつと一言、編集後記ほか

はなまき市議会だより

花の風

第67号

令和3年8月15日

駅東西自由通路調査事業に意見付す



J R花巻駅東西自由通路(駅橋上化)により駅西口の整備も視野に調査事業が進められる(写真:花巻駅西口)

令和3年第2回定例会は6月17日開会、7月1日まで15日間の会期で開かれました。一般質問は6月21日から23日まで3日間、12人の議員が登壇し市の考えをたどしました。また、24日は議案を審議。35議案を原案のとおり可決・同意しました。このうち、一般会計補正予算に対して附帯決議を求める動議が提出され、これを直ちに審議。賛成多数で附帯決議案を可決しました。また、7月1日の最終日に議案2件が提案され、いずれも原案のとおり可決したほか、常任委員会および議員発議による意見書案3件を賛成多数で可決しました。

令和3年度一般会計補正予算(第4号)は、全会一致で原案のとおり可決されましたが、同補正予算に対して附帯決議がなされました。

附帯決議は、J R花巻駅東西自由通路(駅橋上化)整備事業に係る調査事業に対するもので、調

査結果の説明や公表、市民参画への配慮、事業費圧縮に努めることなどを求める内容となっています。(次ページ参照)

令和元年度当初予算の第三セクター出資金についても附帯決議が行われ、今回で2回目となります。

【附帯決議に反対討論】

大原 健 議員

市が調査事業に着手し、ある程度形にしてから市民に提示し、市民の意見を聞いてよりよいものに作り上げるということが必要ではないか。また、J Rから整備費用の縮減案を出せる可能性が高いと説明を受けているのであれば、あえて意見を付す必要はないのではないか。

【附帯決議に賛成討論】

本館憲一 議員

この調査事業が終了するまでの間、当局は大迫・石鳥谷・東和地域を含めより広い範囲で現状や考えを説明し、市民の意見を聞くべきである。また、J Rとの協定締結にあたって、積算根拠の明確化と事業費圧縮に対する申し入れをし、調査終了後においても協議に応じることができるよう提示することが必要であると考える。

櫻井 肇 議員

J R花巻駅東西自由通路(駅橋上化)整備に関する情報等が、市民に十分浸透していないと思われる。説明が無いまま、市民の負担が大きい事業が進められていくということは、市民を置き去りにすることになってしまう。

また、附帯決議の3項目は、公共事業を行う場合に重要な観点であると考ええる。

議案第70号令和3年度花巻市一般会計補正予算(第4号)に対する附帯決議

令和3年度花巻市一般会計補正予算(第4号)歳出中、8款土木費、4項都市計画費、1目都市計画総務費において、都市再生推進事業費として26,032千円の予算が計上された。

この予算は、本年3月の市議会において、令和3年度花巻市一般会計予算に花巻駅東西自由通路整備基本計画追加調査業務を含む測量調査等業務委託料として同額が計上されたが、自由通路整備についてはより多くの市民からの意見聴取や市民参画が必要であり、また事業費が多額と予想されること、将来の維持管理費等が市の財政を圧迫する懸念があるのではないかなどことから削除された予算である。

その後、花巻商工会議所をはじめ市内の各種団体より自由通路整備促進の要望書が出されており、市民の関心も高くなってきている。

しかしながら、いまだ市民にとっては、花巻駅東西自由通路整備事業について、事業費や計画概要などで、不明な点があるとの声が寄せられている。

よって、以下の点を踏まえて事業執行に当たって頂きたい。

- 1 花巻駅利用者を含め、より多くの市民の意見聴取を図りながら調査実施に努めること。
- 2 調査結果は速やかに市民及び議会に公表し、事業実施の際は市民参画を図りながら進めること。
- 3 J R東日本との協議においては、応分の負担を強く求める等、事業費の圧縮に努めること。



朝の通学時に多くの高校生でにぎわうJ R花巻駅

質 疑

【新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業関連】

○質問…集団接種において1日600人であった当初の接種上限を、さらに増やして接種を進めていく考えなのか。

答弁…65歳以上の高齢者について、7月末に接種完了を目指す国の方針が出されたことに伴い、1日当たりの接種人数を1会場あたり最大1,500人に増やすことを予定している。接種人数が増加することにより、ワクチン接種に従事する医師等への謝礼を追加する必要がある。

○質問…石鳥谷地域において、当初は石鳥谷生涯学習会館で接種を進めていたが、接種会場が花巻市交流会館へ変更となり、石鳥谷地域内の集団接種会場が無くなってしまった。石鳥谷地域の方にとっては不便だと思うが、会場が変更となった経緯は。

答弁…石鳥谷生涯学習会館は、当初会場内を3レーンで接種していたが、国の要請により7月末までの接種完了を目指すとなると、石鳥谷生涯学習会館での接種人数を増やすことが困難だった。そのため、大きい会場の花巻市交流会館に変更した。花巻市交流会館までの交通手段が無い方については、乗り合いタクシーを手配し対応している。

○質問…花巻市交流会館の場合、駐車場から接種会場までの距離が長く、歩いて会場に向かう高齢者等の移動が大変である。このようなことを想定した上で会場を変更したのか。

答弁…今回の会場変更については、少しでも早く多くの市民にワクチンを接種し感染拡大を防ぐことで命を守ることが最優先であった。駐車場から接種会場まで安全に移動できる方法を検討したい。

○質問…石鳥谷地域内に集団接種会場を再度設置する考えはないか。

答弁…可能ならば大迫・石鳥谷・東和地域にも集団接種会場を設置したいが、医師会や医療関係者との協議が必要なことから、今後検討していきたい。

花巻市個人情報保護条例及び花巻市手数料条例の一部を改正する条例

可 決

要旨…デジタル庁設置法の制定及びデジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律による行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、関係する規定を整備するため、所要の改正をしようとするもの。

質 疑

○質問…個人情報により強い権限のもとに置かれることにより、国民、市民の生活がどのように変わるのか。

答弁…デジタル化で地方の行政システム標準化により、事務の軽減と住民のサービス向上が図られる。

○質問…個人情報保護条例を一律にすることにより、関連する条例の改正、新設が見込まれ、個人情報が漏れいすることはないか。

答弁…現在のところ国から具体的な通知はないが、市の個人情報保護条例と照らし合わせ検討していく。

議案審議

令和3年度花巻市一般会計補正予算(第4号)

可 決

要旨…新型コロナウイルス感染症対策経費のほか、生産施設等整備事業、萬鉄五郎記念美術館整備事業等の追加に係る歳入歳出予算の補正、繰越明許費および地方債の補正。歳入歳出にそれぞれ3億6,703万5千円を追加し、総額499億791万2千円とするもの。

質 疑

【ＪＲ花巻駅東西自由通路(駅橋上化)整備関連】

○質問…ＪＲの鉄道施設であるにもかかわらず、なぜ市が概算整備費用38億円のうち24億円を負担しなければならないのか。

答弁…38億円のうち既存跨線橋の解体費約4億円の負担は今後ＪＲと協議していく。残り34億円については、国の補助金を16億円見込んでいることから市が24億円全額を負担するという事ではない。

○質問…市の負担が24億円以上になる可能性もあるか。

答弁…ＪＲから整備費用の縮減案を出せる可能性が高いと聞いているため、市の負担が増えることはない想定している。

○質問…駅橋上化整備により、駅利用が増える可能性については試算しているのか。

答弁…現時点での利用者数は把握しているが、整備後の利用者数は試算していない。

○質問…多額の事業費を市が負担するにもかかわらず、地元企業が全く参入できない工事になるのか。

答弁…鉄道事業は特殊な事業であり、元請として受注できるのはＪＲに認められた企業になると思われる。しかし、2次・3次の下請契約を締結し工事をするのが一般的であることから、そこに地元企業が参入できる可能性はあると認識している。

○質問…駅橋上化にこだわるのは財源があるからか。

答弁…駅利用者の利便性向上、安全な東西の往来、駅周辺の活性化の基盤づくりを目的とし、花巻駅周辺に人を呼び込んで活気のあるまちにしていきたいと考えている。

○質問…駅の待合室で高校生が勉強できるようにすることは可能か。

答弁…コロナ禍により駅の勉強スペースの使用を止めているが、なはんプラザにも勉強スペースがある。なはんプラザの勉強スペースの拡張等については、今後関係部局と調整する。

質 疑

【地域づくり交付金関連】

○質問…今回追加する地域づくり交付金501万9千円の内容について伺う。

答弁…令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベントが中止となって11団体から約1,000万円返納された。このうち、6団体から令和3年度の各種イベント事業費として501万9千円の申請を受けたもの。

【新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業関連】

○質問…新型コロナウイルス感染症の影響により生活困窮となり、交通費にも困っているような方について、最寄りの総合支所で支援金の申請を受け付けてもらえないものか。

答弁…現在、地域福祉課が窓口となっているが、各総合支所でも対応できるか検討したい。

賛否が分かれた議案等の審議結果

議案 61	花巻市個人情報保護条例及び花巻市手数料条例の一部を改正する条例
発議案 1	議案第 70 号令和 3 年度花巻市一般会計補正予算（第 4 号）に対する附帯決議
請願 3	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守ることを求めることについて（以下の 5 項目について項目ごとに採決）
	項目 1 今後も発生が予想される新たな感染症拡大などの事態にも対応できるよう、医療・介護、福祉に十分な財源確保を行うこと
	項目 2 公立公的病院の統合再編や地域医療構想を見直し、地域の声を踏まえた医療体制の充実を図ること
	項目 3 安全・安心の医療・介護提供体制を確保するため、医師・看護師・医療技術職・介護職等を大幅に増員すること
	項目 4 保健所の増設・保健師等の増員など公衆衛生行政の拡充を図ること。ウイルス研究、検査・検疫体制などを強化・拡充すること
項目 5	社会保障に関わる国民負担軽減を図ること
請願 5	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元を求めることについて
意見書案 4	トリチウム等を含む処理水の処分方法について再検討を求める意見書
意見書案 5	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書
意見書案 6	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元を求める意見書

会派名		市民クラブ						明 和 会				花巻クラブ				平和環境 社民クラブ			日本共産党花巻 市議会議員団			会派に所属 しない			審議結果					
議員名		横田忍	佐藤現	伊藤盛幸	高橋修	瀬川義光	内館桂	鎌田幸也	佐藤峰樹	盛岡耕市	藤原伸	伊藤源康	藤原晶幸	羽山るみ子	佐藤明	本館憲一	近村晴男	照井省三	若柳良明	阿部一男	久保田彰孝	照井明子	櫻井肇	菅原ゆかり		藤井幸介	大原健			
議案 61		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	可 決		
発議案 1		○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	可 決		
請願 3	項目 1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	採 択		
	項目 2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	採 択		
	項目 3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	採 択	
	項目 4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	採 択	
	項目 5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	●	●	●	不採択	
請願 5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	採 択	
意見書案 4		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	可 決	
意見書案 5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	可 決
意見書案 6		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	可 決

○は賛成、●は反対。議長は表決に加わりません。

意見書を提出

【文教福祉常任委員会発議】

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元を求める意見書

子供たちの豊かな学びを実現するためには、加配措置ではなく定数改善計画に基づく教職員の定数改善が不可欠です。

また、自治体間の教育格差が生じることとは大きな問題です。子供たちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられるよう、義務教育費国庫負担割合を 2 分の 1 に復元することを求めます。

- 1 計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を 2 分の 1 に復元すること。

【議員発議】

安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書

医療・介護・福祉、そして公衆衛生施策の拡充を図ることを求めます。

1 今後も発生が予想される新たな感染症拡大などの事態にも対応できるよう、十分な財源確保を行うこと。

2 公立公的病院の統合再編や地域医療構想を見直し、地域の声を踏まえた医療体制の充実を図ること。

3 安全・安心の医療・介護提供体制を確保するため、医師・看護師・医療技術職・介護職等を増員すること。

4 保健所の増設・保健師等の増員など公衆衛生行政の拡充を図ること。ウイルス研究、検査・検疫体制などを強化・拡充すること。

トリチウム等を含む処理水の処分方法について再検討を求める意見書

海洋放出が行われた場合、自然環境への影響や基幹魚種の不漁、コロナ禍での販路喪失、復興途上にある本県の水産業に多大な影響を与えることが想像されます。

本県をはじめ東北の復興の円滑な進捗を阻害する問題の発生や新たな風評を助長するようなことがないよう求めます。

1 処理水の処分方法については、漁業関係者など関係する全ての方の理解を受けた上で、改めて決定すること。

2 処理水は当面、陸上保管を継続し、諸課題の解決に取り組むこと。

※意見書全文は市ホームページに掲載しています

全国市議会議長会
自治功労者表彰

第 97 回全国市議会議長会定期総会において、伊藤源康議員の長年にわたる地方自治への功労に対し、表彰されました。



Q 本館憲一 議員
矢幅駅と金ヶ崎駅の橋上化と、他の公共工事費と比較しても、花巻駅の

A 市長
JR花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備は、市街地活性化の基盤をつくり、人口の維持増加には必要なステップと考える。これにより、今後どのようなことができるかについては、財政状況を踏まえ、民間活力にも期待しながらさらに考えていくべきである。

Q 本館憲一 議員
JR花巻駅東西自由通路は、駅利用者以外は利用しないのではないか。自由通路だけではなく、駅周辺の開発計画も同時に考える必要があると思うが、市の見解を伺う。

自由通路（駅橋上化）

一般質問

6月定例会では、12人の議員が登壇し、下記の内容について一般質問を行いました。

令和3年第2回花巻市議会定例会 一般質問一覧（登壇順）

伊藤 源康 議員 (明和会)	①農業振興について ②広域連携について ③教育振興について
本館 憲一 議員 (花巻クラブ)	①JR花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備について
照井 省三 議員 (平和環境社民クラブ)	①JR花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備について ②新型コロナウイルス感染症について
久保田彰孝 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①加齢性難聴について ②リンゴの霜害について ③農業振興について
伊藤 盛幸 議員 (市民クラブ)	①土地利用について ②新花巻図書館の整備について ③花巻市立地適正化計画について
近村 晴男 議員 (花巻クラブ)	①早池峰地域のユネスコエコパークへの登録について ②新たな過疎計画の策定について
阿部 一男 議員 (平和環境社民クラブ)	①農業問題について ②新花巻図書館の整備について ③路線バス湯口線及び花巻温泉線の減便について
照井 明子 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①新型コロナウイルス感染症対策について ②学校給食費無償化について ③自衛官募集事務を目的とする住民基本台帳情報の提供について
鎌田 幸也 議員 (市民クラブ)	①JR花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備について ②農業課題について
櫻井 肇 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①JR花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備に関する要望書について ②デジタル人材の任用について
菅原ゆかり 議員 (会派に所属しない)	①新型コロナウイルスワクチン接種について ②健康づくりについて ③奨学金返還補助制度の拡充について
藤井 幸介 議員 (会派に所属しない)	①児童生徒の健康について ②重層的支援体制整備について

Q 伊藤源康 議員
国は小中学校バリアフリー化を進めているが、避難場所としての役割もある。その実態と整備をどのように進めていくのか伺う。

A 教育長
多機能トイレはスペース不足等で整備が困難な学校もあるが、防災担当部署と協議し整備を検討する。段差の解消は全ての学校の整備を目標としている。エレベーター設置については、要配慮児童生徒の入学が見込まれる場合、柔軟かつ適切に対応する。なお、桜台小学校の長寿命化改修は、学校や保護者のほか教育振興審議会、コミュニティ会議で構成する検討会を設置し、協議しながら国の基準に即して対応していく。

小中学校
バリアフリー化



JR矢幅駅の東西自由通路

Q 櫻井 肇 議員
9地区のコミュニティ会議による花巻駅自由通路の早期実現を求める要望書をどう受け止めたか。また、全く同じ形式の要望書だが、市の関与があったのではないかと伺う。

A 市長
「公共事業における鉄道委託工事を行う場合の透明性確保の徹底に関する申し合わせ」により、実際に工事に要した費用で精算される。JR東日本から提示を受けた事業費は、専門知識を有する民間コンサルタント会社から妥当との意見である。

Q 照井省三 議員
JR花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備の各団体の要望をどのように受け止めているか伺う。

A 市長
要望では、「花巻駅はまちの顔であり、通勤通学の利用者だけでなく観光で花巻を訪れる方など、年齢や障がいにかかわらず安心・安全に利用できる駅周辺の整備、駅東西地区の往来を容易にし活力あるまちづくりを求め」と市民の強い要望をいただいた。大変ありがたく感謝し、期待に応えるよう頑張りたい。

A 市長
関係自治体一体となつて取り組むべき案件であるが、玄関口を持つ市として知見がまだ不足している。今後、先進事例など

Q 近村晴男 議員
自然保護団体は早池峰地域をユネスコのエコパークに登録すべきとして活動している。玄関口の市として、登録に向けた中心的役割を果たすべきと考えるが見解を伺う。

ユネスコ
エコパーク

A 市長
要望書を肯定的に捉えている。要望書提出は各団体において、地域の活性化の観点から必要と判断され、提出したものと認識している。なお、コミュニティ会議からの要望書の提出については関係与していない。

過疎計画

Q 近村晴男 議員
過疎対策最大の課題は人口減少にある。その対策に特化した計画とし、県に計画推進の必要性を要望し、財源確保に努めるべきと考えるが見解を伺う。

A 市長
県と検討事項を相談する場合はあるが、県から事業の具体的な考え方が示されることや指導されることはないものと考えている。しかし、ご指摘の件は大変重要なことであり、今後も考えていく必要があるものと思う。

の情報収集に努め、関係自治体、関係団体とも協議していきたい。

ICT教育

Q 藤井幸介 議員
タブレット端末などICT教育の推進により、児童生徒の近視など目の病気が心配される。その対応について伺う。

A 教育長
文部科学省では、ICT機器の利用によって視力への影響が考えられるとの見解を示している。市としては、これまで以上に日常観察や定期的な視力検査および眼科検診等、学校医と連携しながら児童生徒の状況を確認するよう努めていく。

Q 藤井幸介 議員
学校でのタブレット端末使用に伴い、健康に被害を及ぼすとされる電磁波の児童生徒への影響と対策について伺う。

A 教育長

強い電波が人体に与える影響として熱作用があり、一定量を超えると体温上昇によるストレスが発生するなどの可能性があると考えられている。

市としては、総務省の電波防護指針やWHO（世界保健機関）の見解から、児童生徒への健康面に直ちに影響は無いと認識している。



タブレット端末を使用した授業風景（桜台小学校）

デジタル人材

Q 櫻井 肇 議員
国は自治体のデジタル部門に、民間人材を特別職非常勤職員として任用可能としているが、市の考えを伺う。

A 市長
外部人材の任用にあたっては、国から提示される注意事項を検討のうえ臨むこととなるが、特別職非常勤職員の出身企業への優先調達のリスクに対する抑止機能を働かせる仕組みの構築が必要になってくる。

自衛官募集事務

Q 照井明子 議員
自衛官募集事務への情報提供は、自衛隊職員による住民基本台帳閲覧、書き写しによる提供だったが、現状を伺う。

A 市長

令和2年度までは、住民基本台帳の一部写しの閲覧に対応してきたが、令和2年12月の閣議決定により、自衛官または自衛官候補生の募集に關し必要な資料の提出を防衛大臣から求められた場合、住民基本台帳の一部の写しを提供することが可能となった。資料提供の依頼があり、令和3年4月に紙媒体で提出した。

加齢性難聴

Q 久保田彰孝 議員
加齢性難聴は生活の質を落とす大きな原因となる。加齢性難聴への認識と課題について伺う。

A 市長

加齢性難聴によりコミュニケーションに支障を来す人もいる。市としては、聴力の改善が認知機能の維持に役立つのか、国等の研究結果を注視する。

健康づくり

Q 菅原ゆかり 議員
花巻市版「健康マイレージ事業※」の取り組みについて伺う。

A 市長

事業の導入について検討しているが、現時点において対象者の年齢やポイントを付与する対象事業、インセンティブ（動機づけ）の程度と、その効果についてどのように設定するか検討段階である。ただし、新型コロナウイルス感染症対応のため十分に検討する時間を取ることができていないのが現状である。
※健康づくりメニューに参加し取り組みむことでポイントが付与され特典が受けられる。

新花巻図書館

Q 伊藤盛幸 議員
総合花巻病院跡地への建設は歩行者の安全が課題とされたが、歩道整備の計画があり解消される。建設場所を決定すべき時期と思うが考えを伺う。

A 市長

市議会や市民有志が行ったアンケートでは、まなび学園周辺がいいという意見が多かったのは認識している。いずれにても、建設予定地についてさまざまな意見があることから、市民各層の意見をいただきながら、市民のコンセンサスを得て決定することとしたい。

Q 伊藤盛幸 議員
新図書館の整備は重要な事業。社会教育を所管する教育委員会に決定する権限と責任があり、社

会教育委員に諮問すべきと思うが考えを伺う。

A 市長

現在準備を進めている基本計画は、市の中央図書館として役割を担う施設の基本計画を定めるものであり、教育委員会において議決を得るべきものと考えている。最終的な案となった段階で必要であれば教育委員会から社会教育委員に諮問、答申を受けて教育委員会議で議決を得るとともに、市としての決定も行いたいと考えている。

新花巻図書館 レファレンス

Q 阿部一男 議員
新花巻図書館で利用者の研究資料探しや調査を手伝うレファレンスの利用啓発とサービスの充実策について伺う。

デジタル人材

Q 櫻井 肇 議員
国は自治体のデジタル部門に、民間人材を特別職非常勤職員として任用可能としているが、市の考えを伺う。

A 市長
外部人材の任用にあたっては、国から提示される注意事項を検討のうえ臨むこととなるが、特別職非常勤職員の出身企業への優先調達のリスクに対する抑止機能を働かせる仕組みの構築が必要になってくる。

自衛官募集事務

Q 照井明子 議員
自衛官募集事務への情報提供は、自衛隊職員による住民基本台帳閲覧、書き写しによる提供だったが、現状を伺う。

A 市長

レファレンスサービス機能強化が必要と考え、新花巻図書館基本計画試案では専用のレファレンスコーナーの設置、職員の各種研修への派遣を充実する。また、専門的分野では、博物館や美術館、各記念館とも連携した情報提供などサービスの向上に努める。

新型コロナウイルス 感染症対策

Q 照井省三 議員
保育施設における園児、保護者および職員に陽性者が出た場合の対応について伺う。

A 教育長

保健所の指導をいただきながら施設との連携を密に速やかに対応するとともに、保護者のご理解のもと園児や職員が安心して保育を再開できる環境が整えられるよう、今

A 市長

令和2年度までは、住民基本台帳の一部写しの閲覧に対応してきたが、令和2年12月の閣議決定により、自衛官または自衛官候補生の募集に關し必要な資料の提出を防衛大臣から求められた場合、住民基本台帳の一部の写しを提供することが可能となった。資料提供の依頼があり、令和3年4月に紙媒体で提出した。

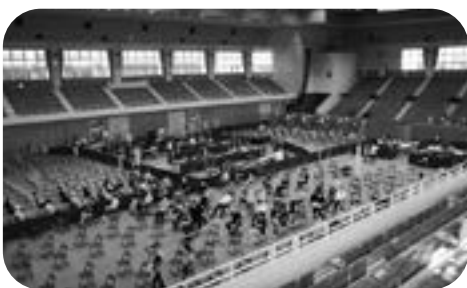
加齢性難聴

Q 久保田彰孝 議員
加齢性難聴は生活の質を落とす大きな原因となる。加齢性難聴への認識と課題について伺う。

A 市長

加齢性難聴によりコミュニケーションに支障を来す人もいる。市としては、聴力の改善が認知機能の維持に役立つのか、国等の研究結果を注視する。

後とも施設への助言に努める。



花巻市総合体育館のワクチン接種会場

学校給食費

Q 照井明子 議員
学校給食を通じた食育は重要である。段階的に一部または半額補助や多子世帯への補助を創設する考えはないか伺う。

A 教育長

学校給食費の補助や無償化を実施した場合、当該経費を固定経費として長期間にわたり負担することとなり、市全体の財

奨学金

Q 菅原ゆかり 議員
奨学金を活用した若者の地方定着促進につなげる取り組みについて伺う。

A 教育長

本市における5つの奨学金返還補助または免除制度は、いずれも国が示している奨学金を活用した若者の地方定着促進要綱の対象要件には該当していない。一方で、国が示している新たな制度として創設することについても今後のまちづくりや定住促進といった総合的な視点で、部局を横断して検討を重ねていくことが必要であると考える。

令和3年第4回 第5回臨時会

令和3年第4回臨時会は4月20日に開かれました。この臨時会では、令和2年度花巻市一般会計補正予算(第30号)と条例改正に係る専決処分2件、令和3年度花巻市一般会計補正予算(第2号)、人事議案を審議しました。このうち、令和2年度一般会計補正予算(第30号)の専決処分は事業費の決算見込み等によるもので、補正後予算額は652億2,548万7千円となりました。また、令和3年度一般会計補正予算(第2号)は新型コロナウイルス感染症対策経費に1億1,389万1千円、道路整備事業は国庫補助

金の内定によるもので、2億5,203万6千円が計上されました。

また、第5回臨時会は5月18日に開かれ、令和3年度花巻市一般会計補正予算(第3号)と財産取得議案の3件、損害賠償事件の専決処分1件を審議しました。補正予算は新型コロナウイルス感染症対策経費に1億7,869万4千円、小麦大豆等調製施設の5,849万2千円などを計上しました。

第4回、第5回臨時会とも、議案は全て原案のとおり可決、承認、同意しました。

◇令和3年第4回臨時会(4月20日開会)

審議した議案	内 容	審議結果
令和2年度花巻市一般会計補正予算(第30号)の専決処分	地方譲与税、各種交付金の整理、事業費の決算見込みによる整理に伴うまちづくり基金の増額等に係る歳入歳出予算および地方債の補正補正額4,112万1千円減額 補正後予算額652億2,548万7千円	承認
花巻市市税条例等の一部を改正する条例の専決処分	地方税法の一部改正に伴い市民税、固定資産税、軽自動車税について所要の改正	承認
令和3年度花巻市一般会計補正予算(第2号)	新型コロナウイルス感染症対策経費1億1,389万1千円、生活道路整備事業2億5,203万6千円ほか道路橋梁維持事業費の整理等補正額3億6,257万9千円増額 補正後予算額493億369万1千円	可決
花巻市固定資産評価員の選任	花巻市財務部長の布臺一郎氏を選任しようとするもの	同意

◇令和3年第5回臨時会(5月18日開会)

審議した議案	内 容	審議結果
令和3年度花巻市一般会計補正予算(第3号)	新型コロナウイルス感染症対策経費1億7,869万4千円、生産施設等整備事業(小麦種子、大豆乾燥調製)5,849万2千円を追加補正額2億3,718万6千円増額 補正後予算額495億4,087万7千円	可決
財産(災害対応特殊救急自動車)の取得	災害対応特殊救急自動車2台を購入 取得予定価格3,850万円 取得相手:岩手トヨタ自動車花巻店	可決
財産(災害対応特殊救急自動車積載資機材)の取得	災害対応特殊救急自動車積載資機材(気道確保用資機材、AED、人工呼吸器、自動式心マッサージ器ほか一式) 取得予定価格2,106万5千円 取得相手:株式会社三櫻(盛岡市)	可決
公用車の事故に係る損害賠償事件の専決処分	公用車の物損事故 相手方車両の後部右側部分の破損 損害賠償額10万4,563円(保険金)	承認

※財産の取得 予定価格が2,000万円以上の不動産や動産を買い入れまたは処分しようとするときは、地方自治法と市の条例の規定に基づき議会の議決を得る必要があります。また、予定価格が1億5,000万円以上の工事または製造の請負契約をする場合も議会の議決が必要です。

農業課題

Q 鎌田幸也 議員

在庫量の増加により、昨年以上の米価下落が予想されている。米農家への支援と米価安定への取り組みについて伺う。

A 市長

米価安定のためには、需要に応じた主食用米の生産が重要であり、国に対し、主食用米を市場から隔離する措置を講ずるよう要請している。また、農業者の所得確保のため、転作作物について支援することが重要と考えており、小麦種子・大豆乾燥調製施設整備に関する補正予算を計上した。

Q 鎌田幸也 議員

4月に断続的に発生した遅霜により、リンゴ等の果樹は大幅な減収が予想される。被害額と支援策について伺う。

A 市長

園地の約7割に被害が確認され、残りの園地については、生育が進んだ後に確認が必要なことから、現時点での被害額は不明である。

国の支援策は現時点では無く、また県の農作物災害復旧対策事業も活用できる見込みは低い。国や県に支援策を講ずるよう働きかけていく。

中小農家支援

Q 伊藤源康 議員

大規模農業経営体だけではなく中小農家や兼業農家も含め、多様な経営体の組み合わせで農村社会の維持を図るべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 市長

当市は「人・農地プラン」に中小規模の経営体も位置付けており、市単独の支援も行っている。また、スマート農業の

中で、農業用ドローン導入への取り組みなどを行っている。今後も農地の集積を進めながら、新規就農者への支援等を行っていくが、米作の兼業農家は採算が課題と考えている。



和同産業株式会社製 ロボット草刈機

コメの生産方針

Q 阿部一男 議員

コロナ禍でコメの消費が低迷し、米価の下落も懸念される。令和3年度のコメ生産方針を伺う。

A 市長

花巻市や花巻農業協同組合が組織する花巻市農業推進協議会で、県農業再生協議会から示された生産目安に基づき、生産者に生産目安を提示した。花巻市の生産目安は6801ヘクタールであり、令和3年5月末の作付面積は、前年より273ヘクタール少ない6688ヘクタールで、生産目安を超えない作付となっている。

リンゴ凍霜害支援

Q 久保田彰孝 議員

市内のリンゴは3月の高温で発芽・開花が10日ほど早まり、4月の低温で凍霜害を受けた。被害状況と支援策を伺う。

A 市長

5月中旬、県や市、農業関係団体が市内の園地を巡回した。花芽の枯死や



凍霜害を受け、その後ひょうの被害で傷ついたリンゴ

めしべの褐変を確認し、減収が避けられない状況と判断。その後、岩手県中部農業改良普及センターでは7割の園地で被害が発生と確認している。市としては、国や県に支援策を講ずるよう働きかけたい。また、収入保険への加入促進の支援策も考えていきたい。

請願・陳情審査

6月定例会では、総務常任委員会が第4号請願および第2号陳情、文教福祉常任委員会が第3号請願および第5号請願の審査を行いました。審査の結果、第4号請願は継続審査、第2号陳情および第5号請願は採択、第3号請願は一部採択すべきものと決しました。

第3号請願（一部採択）
安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守ることを求めることについて

審査において、委員からは「請願項目1から4までは賛同できるが、請願項目5のようには社会保障費を減らして医師等の不足を解消する」とは困難と思われる」等の意見が出されました。

そのほか、「今回の感染症拡大により医療体制の脆弱さが明らかにになった。また、社会保障費の国民負担割合が高いと病院に行けずに重症化を招いてしまう」等の意見が出されました。

請願項目ごとに採決した結果、請願項目1から4までは賛成多数で採択、請願項目5は賛成少数で不採択となり、第3号請願は一部採択す

べきとなりました。
※請願項目の詳細は6ページを参照

第5号請願（採択）
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求めることについて

審査において、委員からは「充実した教育のためには、加配定数からの振り替えではなく、定数改善が重要。それに伴う財源として、義務教育費国庫負担制度2分の1復元が必要となる」等の意見が出されました。また、「今後、複式学級が増加すること

を考慮すると、きめ細やかな指導体制を可能とするためには定数改善が必要」等の意見が出されました。

採決した結果、全会一致で採択すべきとなりました。

第2号陳情（採択）
市民参画条例の制定を求めることについて

本陳情は、令和3年3月定例会および4月26日に審査しました。委員からは「市民参画の手法は事業によって異なり一つにするのは難しいが、市独自の計画に対しては条例を作るべきだと考えており、今は判断がつかない」等の意見が出され、継続審査としてきました。

令和3年6月定例会の審査において、委員からは「まちづくり基本条例に、市民参画の条例制定を規定していることを踏まえ、採択すべき」等の意見が出されました。

採決した結果、全会一致で採択すべきとなりました。

定例会最終日の本会議で委員長報告を行い、採決を行った結果、それぞれ委員長報告のとおり決しました。

常任委員会等の活動報告

【総務常任委員会】

◇6月25日（金）

＊請願審査 えん罪被害者を一刻も早く救済するため
に再審制度の速やかな改正を求めることについて

＊陳情審査 市民参画条例の制定を求めることについて

▽審査結果…採択
◇7月27日（火）

＊請願審査 えん罪被害者を一刻も早く救済するため
に再審制度の速やかな改正を求めることについて

▽審査結果…継続審査

【文教福祉常任委員会】

◇6月25日（金）

＊請願審査 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守ることを求めることについて

▽審査結果…一部採択

＊請願審査 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求めることについて

▽審査結果…採択
＊意見書発議 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書

【産業建設常任委員会】

◇6月28日（月）

＊所管事務調査 地域農業マスタープランの今後の進め方について

【議会改革推進会議】

◇6月29日（火）

＊議会改革検討事項について
＊政務活動費の執行状況について
◇7月26日（月）
＊議会改革検討事項について

令和2年度 花巻市議会政務活動費執行状況

花巻市議会では、「花巻市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部を政務活動費として交付しています。

政務活動費の額は、花巻市議会の場合、議員一人当たり月額2万円で、毎年4月1日に在職する議員に対して、1年度分(24万円)が一括して交付されています。

また、政務活動費の収支報告書の提出にあたっては、議会内の取り決めで、原則領収書をつけて報告することとしており、その内容についてはどなたでもご覧いただけます。

花巻市議会が条例で定めている政務活動費を充てることができる項目については、下記のとおりです。

また、花巻市議会では、政務活動費の使途の透明性を確保するために政務活動費の執行状況を市議会だよりおよび市ホームページに掲載しています。

- 研究研修費・・・ 議員が研修会等を開催する(参加する)ために必要な経費【例：講師謝金、会場使用料、旅費等】
- 調査旅費・・・ 議員が行う調査研究活動のために必要な経費【例：交通費、宿泊費等】
- 資料作成費・・・ 議員の活動のために必要な資料の作成に要する経費【例：印刷製本代、事務機器購入・リース代等】
- 資料購入費・・・ 必要な図書、資料等の購入に要する経費
- 広報費・・・・・・ 議員活動や市の政策についてPRする経費【例：議員広報紙、報告書の印刷費等】
- 広聴費・・・・・・ 住民から市への要望や意見を聴取するための会議等にかかる経費【例：会場費、茶菓子代等】
- 人件費・・・・・・ 議員の調査研究活動を補助する職員を雇用する経費
- 事務所費・・・・ 活動のために必要な事務所の設置・管理に要する経費【例：事務所の賃借料、維持管理費等】
- その他の経費・・・ 上記以外の経費で議員が行う調査研究活動に必要な経費【例：事務連絡に要する切手代、事務消耗品】

※交付額を超えた執行額は自己負担です。これに満たない分は市に返還しています。

(単位:円)

会派	議員名	交付額	執行額	内 訳							調査旅費を用いた 主な視察先
				研 究 研修費	調 査 旅 費	資 料 作成費	資 料 購入費	広 報 費	広 聴 費	その他 の経費	
市民 クラブ	横田 忍	240,000	55,500				55,500				
	佐藤 現	240,000	67,416	5,000			59,460			2,956	
	伊藤 盛幸	240,000	235,420				52,500	182,920			
	高橋 修	240,000	84,400	2,500			81,900				
	瀬川 義光	240,000	212,120				81,900	114,508	1,700	14,012	
	内館 桂	240,000	229,463				90,805	118,610		20,048	
	鎌田 幸也	240,000	89,498			1,210	87,302			986	
明和会	佐藤 峰樹	240,000	252,071		11,340		74,400	166,331			・大迫地域における農業振 興について(市内大迫町) ・道の駅の状況について (市内道の駅4か所)
	盛岡 耕市	240,000	92,940		11,340		81,600				
	藤原 伸	240,000	89,340		11,340		78,000				
	伊藤 源康	240,000	89,256		11,340		77,916				
	藤原 晶幸	240,000	106,350		11,340		95,010				
花巻 クラブ	羽山るみ子	240,000	133,352	30,000			86,579			16,773	
	佐藤 明	240,000	33,600				33,600				
	本館 憲一	240,000	127,916	50,000			77,916				
	近村 晴男	240,000	241,651				63,399	169,760		8,492	
平和環境 社民クラブ	照井 省三	240,000	149,400				40,800	108,600			
	若柳 良明	240,000	119,895				119,895				
	阿部 一男	240,000	138,679			21,140	107,939	9,600			
日本共産党 花巻市議会 議員団	久保田彰孝	240,000	202,186				72,276	129,910			
	照井 明子	240,000	225,327				95,967	129,360			
	櫻井 肇	240,000	181,890				12,452	159,035		10,403	
会派を構成 していない 議員	菅原ゆかり	240,000	101,854				94,400			7,454	
	藤井 幸介	240,000	118,116				104,372			13,744	
	大原 健	240,000	222,482				149,882	72,600			
	小原 雅道	240,000	103,649				87,207			16,442	



ほしかわ あまね
星川 天音さん
(花北青雲高校2年)

花巻市の未来へ ちょっと一言。



おいかわ のりお
及川 典夫さん
(花城町)

私たちが暮らす花巻市の将来

もつと多くの人が集まるように、花巻市で暮らす将来について考えてみて、提案があります。

まず、子どもが安心して遊べる広い公園と隣接した地元企業のショッピングエリアがあればいいと思います。遠くまで行かなくても買い物ができて、子どもも遊ばせられる、そんなコンパクト

なエリアを実現してもらいたいのです。また、バスの本数・路線を増やし、色々なところへ繋げてほしいです。高齢者はもちろん、子育て中のママがベビーカーでも気軽に利用できる、低料金で市内を循環するようなバスはどうでしょうか。伝統ある花巻市が市民みんなに優しいまちになることを願っています。

花巻らしさを忘れずに前進を

花巻に移住し、花城町で美容室を開業して32年が過ぎました。多くのお客様と接するほどに、また、花巻という土地を知るほどに、私は「この街はモノを創造して外部へアピールすることが得意な風土では？」との思いを深めております。

わんこそば、花巻温泉、宮沢賢治、花巻東高校、高村光太郎、萬鉄五

郎…。この経済規模には似つかわしくないほど、花巻には有名な『名』がたくさんあります。外部にアピールすることが得意な花巻の風土。古くからあるこの花巻らしさを失わず、主体性と自信をもって前進すれば、いつか必ず花巻に活気が戻ってくるのではないのでしょうか。

議会中継をスマホ・PC で視聴できます！

議会を傍聴に来られない方は、お持ちのスマートフォン、タブレットやパソコンからリアルタイム視聴ができるほか、録画配信もしています。

また、えふえむ花巻  では後日、録音した一般質問の音声を送っています。

議会傍聴にぜひお越しを！

【6月定例会】

本会議の傍聴に訪れた方の延べ人数 46人

【9月定例会】

9月3日（金）開会

詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせいただくか市議会のホームページをご覧ください。

議会事務局 0198-41-3598（直通）

【広報広聴特別委員会】

委員長	瀬川 義光
副委員長	藤井 幸介
委員	久保田 彰孝
委員	羽山 るみ子
委員	佐藤 峰樹
委員	佐藤 現
委員	伊藤 盛幸
委員	若柳 良明
委員	盛岡 耕市

令和3年第1回花巻市議会定例会においてJR花巻駅東西自由通路（駅橋上化）関連予算の調査費を削除した修正案を可決した▼今議会はJR花巻駅東西自由通路（駅橋上化）に関する一般質問が4件あり、様々な視点から議論が交わされた▼さらに、市当局は「JR花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備関連事業費」を補正予算に盛り込んだ。そして、予算案は意見を付して可決された▼議会の審議が市民に正確に伝わるよう努めた。

（久保田 彰孝）

編集後記